

福岡市議会議員 ぬくもりと安心のまち

# いけだ良子 よしこ

市議会  
NEWS



## 2019年、新しい年のスタートにあたって

### 4期目に挑む決意！

皆さまのお支えで市政の場で働かせていただき、この春で12年、3期目の任期を終えます。すでに、年末にはお便り等で「引き続き4期目の決意」を明らかにしたところです。この12年間は、全ての人の人権尊重を基盤として、私のライフワークと位置付ける、教育や子ども、障がい者・高齢者福祉、ジェンダー（男女）平等に力を注いきました。もちろん、地域の皆さまの相談から見える政治の課題を政策提案として、問題解決にも努めてきました。しかし、高島市長はウォーターフロント地区のロープウェイ導入や大型開発など、経済最優先の市政運営にひた走っています。「ロープウェイよりも高齢者の外出支援」としての生活交通の充実など、引き続き、暮らし優先の「ぬくもりと安心」のまちづくりに全力でとりくんでまいります。

福岡市議会議員 いけだ良子

### 12月議会／一般質問（12月12日）

#### 医療的ケア児保育の拡充を！

保育所や学校には医療行為ができる看護師が配置されていません。障がい児保育の対象でない医療的ケアが必要な子ども（以下、医ケア児）たちは、保育園・幼稚園に入園できず療育センター等にも受け入れて貰えず、保育を受ける権利、保護者の就労の権利が奪われた状況にありました。私は、数年間にわたり議会質問や常任委員会で看護師配置の医ケア児の保育を求め続けてきましたが、その結果モデル事業が2018年6月に公立千代保育所（博多区）でスタートしました。2名の看護師を配置して、現在2名の子どもを受け入れています。しかし、単に看護師を配置すれば医ケア児の入所が可能になるとは限らないこと、マンツーマン保育ができない福岡市の障がい児保育制度が壁となっていることなどの課題も見えてきました。福岡市のアンケートで回答者64人のうち43人が就労意向を示しています。医ケア児の受け入れ保育所の拡大と障がい児保育制度の見直しを求めました。

※医療的ケア児（経管栄養や痰の吸引、導尿など、医療的ケアが必要な子ども）

**池田** モデル事業から見えた課題は何か。どう対応していくのか。

**こども未来局長** 心身の発育状況により気を付けなければならない内容が異なる。主治医と看護師が連携したサポート体制の構築など様々な課題がある。一つひとつ解決しながら、医ケア児の保育所受け入れについて検討をすすめていく。

**池田** 医ケア児に保育士の加配が必要と考えるが。

**こども未来局長** 児童に障がいがある場合はその程度に応じて、保育士の配置を行う。

**池田** 医ケア児が地域の小中学校を選択した場合、看護師の配置は可能か。

**教育長** 児童生徒の教育機会の場を図り、小中学校での受け入れ体制について検討していく。

#### ICTによる在宅児童・生徒の学習支援を！

本年度より不登校対応教員が玄界・小呂を除く全中学校へ配置されました。えがお館や教育センター、各中学校には教室へ入れない子どものためのステップルーム（適応指導教室）がありますが、そこへ通えていない在宅の児童生徒や、病気療養児など様々な事情で通学が困難



朝日新聞（2018年11月13日）より引用

な児童生徒もいます。フリースクールとの連携や、ICTを活用した同時双方向型で行う遠隔教育の推進を求めました。

※同時双方向型の遠隔教育～ロボットやタブレットを使って、クラスの中でリアルタイムで共に学び合っている感覚を得られる学習方法

**池田** H29年度、何カ所のフリースクールに何人の児童・生徒が通ったのか。また、出席日数の取扱はどうなっているか。

**教育長** 16か所で、小学生4人、中学生41人。適切な相談・指導を受けていると学校長が判断できれば、出席扱いとしている。

**池田** 子どもが「どこで、何をどう学びたいのか」選択できるためにも、フリースクールの情報提供を行うべき。

**教育長** 状況に応じて、フリースクールに関する必要な情報を提供していく。

**池田** 本人の意思確認のもと、ICTを効果的に活用した同時双方

向型の個別支援の遠隔教育をすすめるべき。

**教育長** 不登校児童生徒や病気療養児などの教育を確保するために、ICT等を活用した個別支援を充実させていくことは重要であると認識している。今後も児童生徒の状況を確認しながら、適切に支援をすすめていく。

## 西都小学校の分離新設は、周辺校区も対象に!

	2019年度	2021年度	2023年度
西都小学校	約1000人、34学級	約1220人、38学級	約1390人、42学級
玄洋小学校	約830人、28学級	約860人、29学級	約830人、29学級
今宿小学校	約970人、34学級	約1080人、36学級	約1150人、40学級
元岡小学校	約790人、26学級	約750人、26学級	約740人、24学級
周船寺小学校	約630人、22学級	約620人、23学級	約630人、22学級
元岡中学校			約1120人、32学級
玄洋中学校			約880人、26学級

西都小学校が開校して2年。今後5年間で大幅な児童数の増加が推計されることから、分離新設の方向性が示されました。10月に新設小学校の候補地が決定、2019年度以降に、用地取得や通学区域の決定、校舎の設計、建設工事を経て、2023年4月に開校予

定です。西部地域は九州大学移転に伴うまちづくりが進み、今後も児童数の増加が見込まれることから、周辺校区の状況も把握して小学校の配置計画を立てること、併せて、中学校の分離新設も視野に入れて進めるよう要望しました。さらに、地域の合意なくして校区の再編は成し得ないことから、地域の意思反映の仕組みづくりや丁寧な協議を求めました。

**池田** 分離新設に当たっては、西都小のみの分離を想定しているのか。

**教育長** 基本的には西都小の分離新設を想定している。

**池田** 周辺校区である今宿小は、現在も34学級で過大規模校である。分離した玄洋小も大規模校であることから、周辺校区の実情も把握して、新設校区の再編を進めるべきと考えるが。

**教育長** 西区西部地域の市街地整備に注視し、関係局との連携を密に図りながら、西都小及び周辺の小中学校の児童生徒数の将来推計を行い、教育環境の整備に努めていく。

## 災害発生時における福祉避難所の設置運営マニュアルの策定を!

福岡市地域防災計画の避難計画では、災害時には、高齢者や障がい者など要支援者も先づ一時避難所に避難し、どのような配慮を必要とするのか把握します。食事や排せつ、移動等の一部に介助が必要な方や妊産婦及び乳幼児などの場合は、学校の教室や公民館の一室に設ける「福祉避難室」で必要な生活支援を行います。家族の付き添いがなく常時介護が必要な方は予め指定している「福祉避難所」(高齢者福祉施設や障がい者支援施設など)の受け入れ確認を行い移送します。しかし、この手順は市民に周知されていません。要配慮者のスムーズな受け入れを図るために、平常時において福祉避難所の設置運営に係る知識と事前の備えが必要です。

**池田** 「福祉避難所の設置運営マニュアル」の策定をし、施設関係者や区役所職員、地域が共有すべきではないか。

**保健福祉局長** H30年6月の福岡市地域防災計画の改定において、福祉避難所の充実・強化が図られた。改定内容を踏まえた福祉避難所の設置運営マニュアルの整備を行い、関係機関等への周知を図る。



12月14日、西区8人の議員と区長で、西区に関わる事業要望を市長に提出。私は、かねてから室見川そばにある金武公民館が避難所として適さないことから移転を求めていました。併せて、災害の際に一時避難所となる金武小学校の体育館が2階であることから、要支援者対策を1階部分に設けることを要望しました。



昨年も、地震、豪雨による洪水、土砂崩れなど災害の多い年でした。西区においても、室見川河畔の一部損壊やため池法面の損壊の恐れから避難勧告が発令されました。西区議員団として、西区に多いため池の調査を始めたところです。特に、西陵中学校グランド北側の擁壁の崩落は、近隣住民の方々にも多大な被害をもたらしました。専門家による調査、原因究明が行われ、擁壁復旧工事が2月ごろから着手し、施工終了後(半年間)グランド改良工事に着手、2019年度末の復旧工事完了予定です。しかし、授業や部活動にも支障をきたしていることから、近隣の代替えグランドの確保とともに、1日も早い復旧を求めました。

弁護士による  
無料法律相談を  
行っています

●日 時/毎月第4水曜日 17:00~19:00

●場 所/池田良子事務所

弁護士:津留雅昭 市議会議員:池田良子

※どなたでも、お気軽にご相談ください。秘密厳守。  
事前にお電話でご予約ください。

いけだ良子 事務所

〒819-0043

福岡市西区野方2丁目13-3

tel:092-812-3447 fax:092-812-3449

<http://www.ikedayoshiko.com>

nukumori\_anshin06@yahoo.co.jp

